

2015年11月18日

各位

三井化学株式会社

タイにおける通気性フィルム製造設備の増設について

－ 需要拡大に対応し衛生材料事業を強化・拡大 －

三井化学株式会社（社長：淡輪敏）は、衛生材料事業の東・東南アジアでの需要拡大に対応するため、タイで紙おむつ向け不織布・通気性フィルムを製造・販売している Mitsui Hygiene Materials (Thailand) Co., Ltd.（社長：石井浩、以下MHM）において、通気性フィルム製造設備を増設します。

【設備増設及びMHMの概要】

1. 対象製品：紙おむつ向け通気性フィルム（商品名：エスポール®）
2. 会社名： Mitsui Hygiene Materials (Thailand) Co., Ltd.
3. 所在地： タイ国ラヨン県イースタンシーボード工業団地
4. 事業目的： 不織布及び通気性フィルムの製造・販売
5. 設立： 2001年8月
6. 資本金： 1,310百万タイバーツ（三井化学100%出資）
7. 増設能力： 4,200トン/年（現行生産能力は6,700トン/年、増設後10,900トン/年）
8. スケジュール：

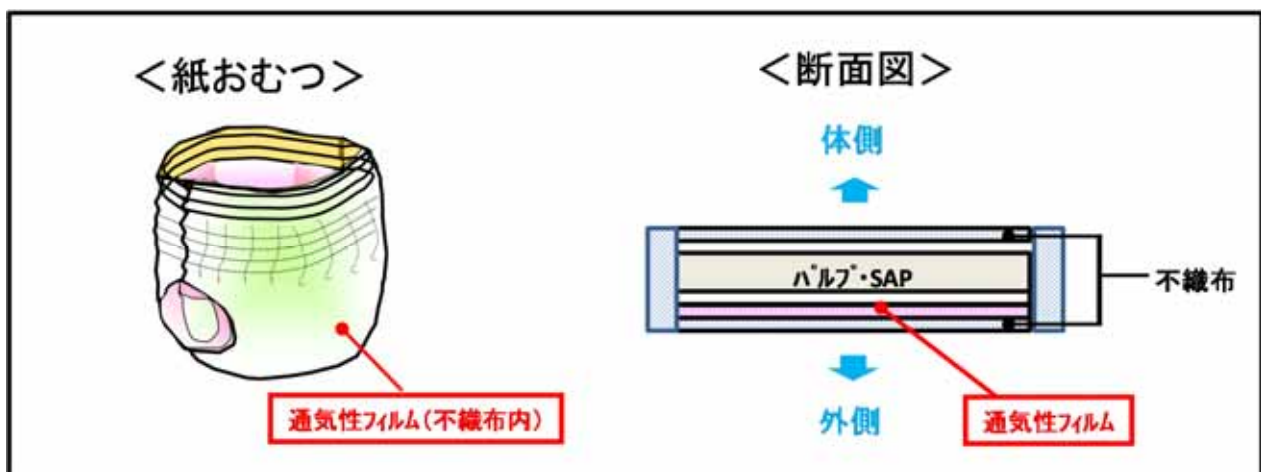
着工	2015年11月
完工	2016年11月
営業運転開始	2017年1月

当社は、ヘルスケア事業をモビリティ、フード＆パッケージとともに成長分野として育成するべく、さらなる拡大を目指しています。その中で、ヘルスケア事業の一つである衛生材料は、紙おむつメーカーの海外展開に対応して、東・東南アジアで、高品質な衛生材料を供給し事業拡大を図ることを目指しています。

子供用紙おむつ市場では、日本における日本製プレミアム紙おむつのインバウンド需要及び、輸出（主に中国向け）が急速に拡大しています。また、東南アジアでは紙おむつの普及率の向上、及びプレミアム紙おむつの普及・拡大に伴い、引き続き高い成長が見込まれています。

当社通気性フィルムは、プレミアム紙おむつに求められるフィルム性能と印刷特性に秀でており、東・東南アジア市場の紙おむつメーカーから強い信頼を得ながら需要が拡大してきました。今後共、通気性フィルムの需要増に対応すべく高い品質・コスト競争力を有する通気性フィルム製造設備を増設することにより、さらなる事業の強化・拡大を図るとともに東・東南アジアでのリーダーの地位をより強固にするべく取り組んでまいります。

<参考1：通気性フィルムの使用部位>





Mitsui Chemicals

NEWS RELEASE

〒105-7122 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
<http://group.mitsuichemicals.com>

三井化学株式会社

<参考 2：通気性フィルムを増設するMHMの外観>



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（03-6253-2100）